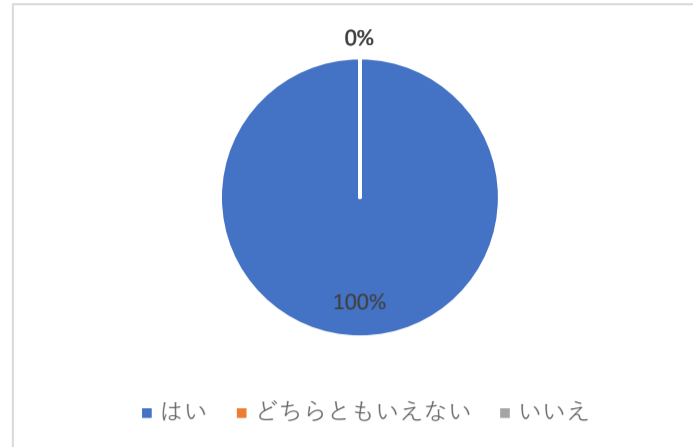


《環境・体制整備》

1 利用定員10名に対し、指導訓練室が40㎡以上確保できているか

	人数	%
はい	8	100%
どちらともいえない	0	0%
いいえ	0	0%

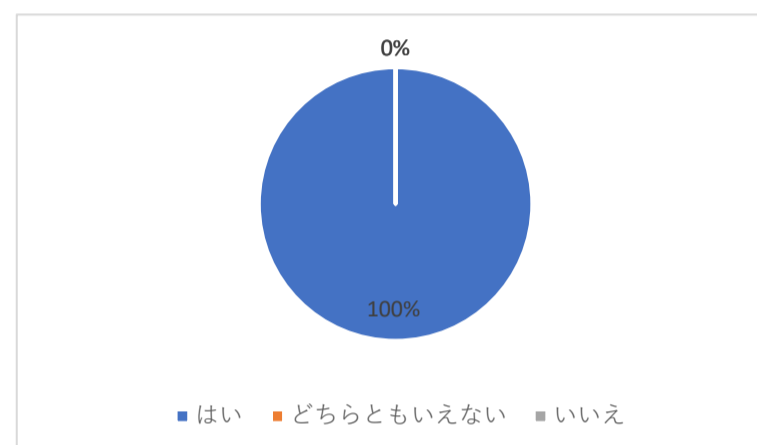


改善目標、工夫している点など)

スペースは法定基準に沿って確保されていますが、(当事業所の延面積は93㎡です)お子さんの体格や動く状態、イベントや活動によっては近隣の公園やグラウンド、公民館等の公共施設も活用していきます。

2 職員の配置数は適切であるか(加算申請をしている場合は基準を満たしているか)

	人数	%
はい	8	100%
どちらともいえない	0	0%
いいえ	0	0%



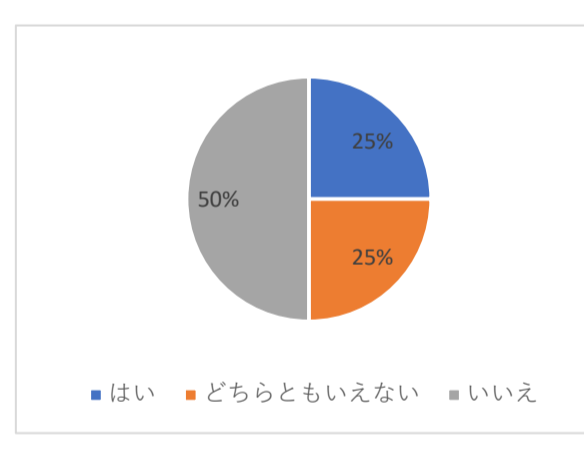
改善目標、工夫している点など)

基準以上に配置しています。(児童発達管理責任者1名+保育士1人+児童指導員2名が必要最低人員配置です)

利用されているお子さんの様子に合わせて支援が行き届くように配置しています。

3 事業所の設備等についてバリアフリー化の配慮が適切になされているか

	人数	%
はい	2	25%
どちらともいえない	2	25%
いいえ	4	50%

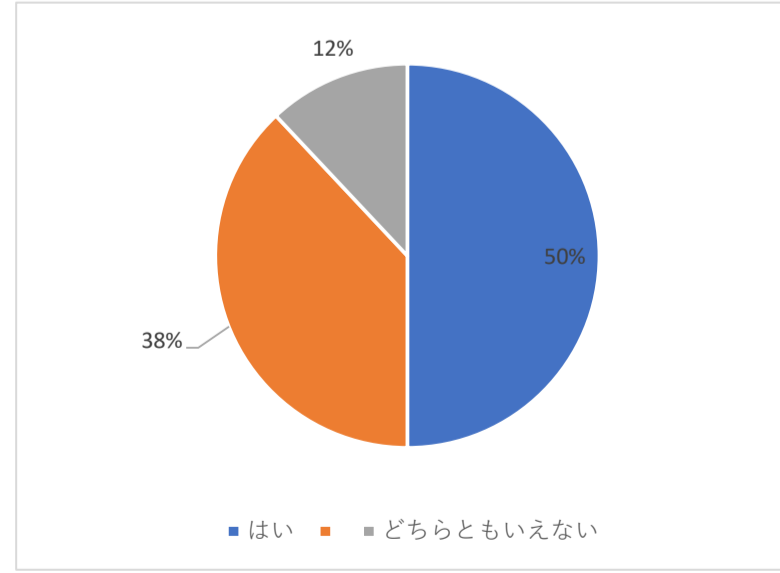


改善目標、工夫している点など)

階段はこれ以上の改善はできませんができる範囲で配慮していきます。

4 設備等へ安全を配慮した措置がなされているか?(電灯やガラスの飛散防止・柱へ衝撃吸収材の取り付けなど)

	人数	%
はい	4	50%
どちらともいえない	3	38%
いいえ	0	0%
未記入	0	12%



改善目標、工夫している点など)

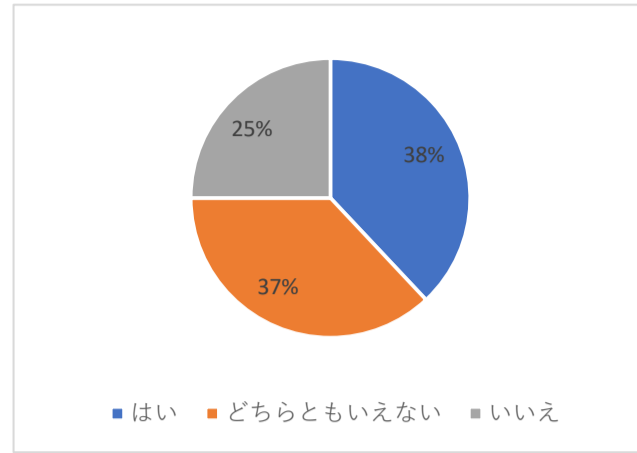
できる範囲です。手すり、滑り止めマット、飛散防止フィルム、2階出口のガラスには緩衝材(発泡スチロール)

安全柵など配慮していますが、まだまだ改善の余地がありますので引き続き工夫してまいります。

《業務改善》

5 業務改善を進めるための目標設定と振り返りに広く職員が参画しているか

	人数	%
はい	3	38%
どちらともいえない	3	37%
いいえ	2	25%

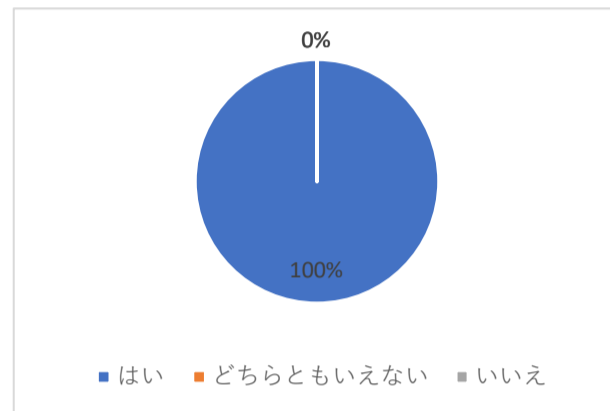


改善目標、工夫している点など)

今年から全職員に実施しています。

6 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査をして保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか

	人数	%
はい	8	100%
どちらともいえない	0	0%
いいえ	0	0%

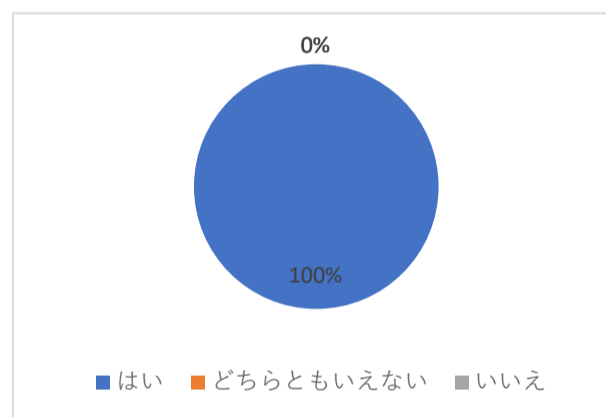


改善目標、工夫している点など)

ご記入いただいたアンケートを参考にして改善を重ねてまいります。

7 この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか

	人数	%
はい	8	100%
どちらともいえない	0	0%
いいえ	0	0%

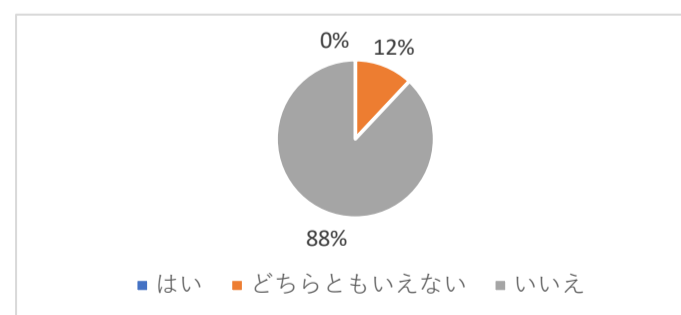


改善目標、工夫している点など)

平成30年度より公開しています。

8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか

	人数	%
はい	0	0%
どちらともいえない	2	12%
いいえ	5	88%



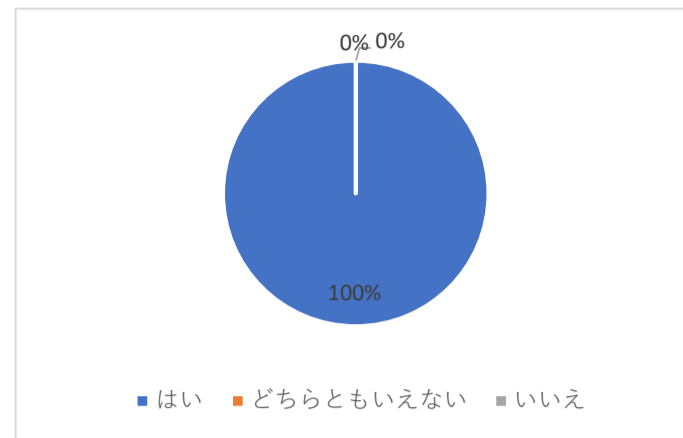
改善目標、工夫している点など)

開所して一度実施していますが、児童分野の専門家がまだいない状態です。今後世の中の動向を見て再検討していきます。

《適切な支援の提供》

9 職員の資質の向上を行うために研修の機会を確保しているか

	人数	%
はい	8	100%
どちらともいえない	0	0%
いいえ	0	0%

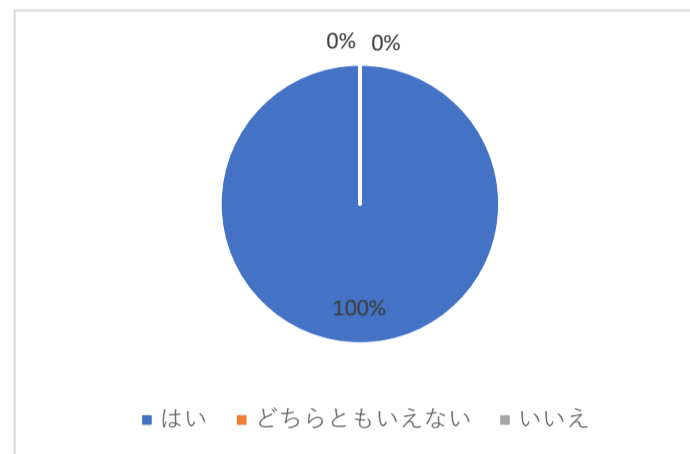


改善目標、工夫している点など

毎月必要に応じて研修を行っております。外部研修も積極的に推進してまいります。

10 アセスメントを適切に行い、子どもを保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後等デイサービス計画を作成しているか

	人数	%
はい	8	100%
どちらともいえない	0	0%
いいえ	0	0%

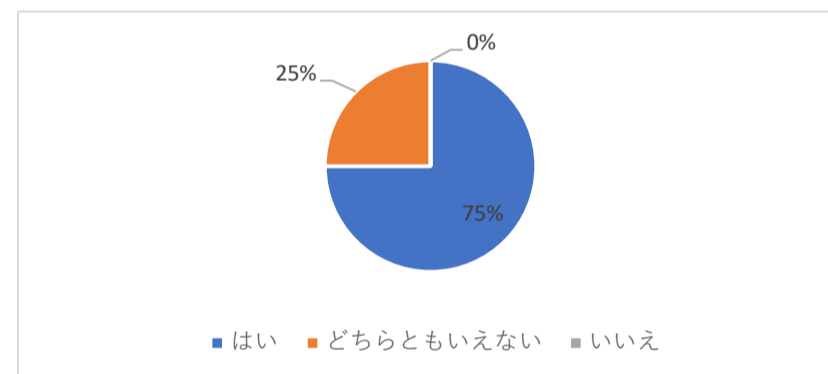


改善目標、工夫している点など

日頃の様子、保護者様、お子さんの声、支援会議等で話し合われた内容を職員に周知し、アセスメントでの見取りを加えて職員会議に諮り、計画を作成しています。

11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか

	人数	%
はい	6	75%
どちらともいえない	2	25%
いいえ	0	0%

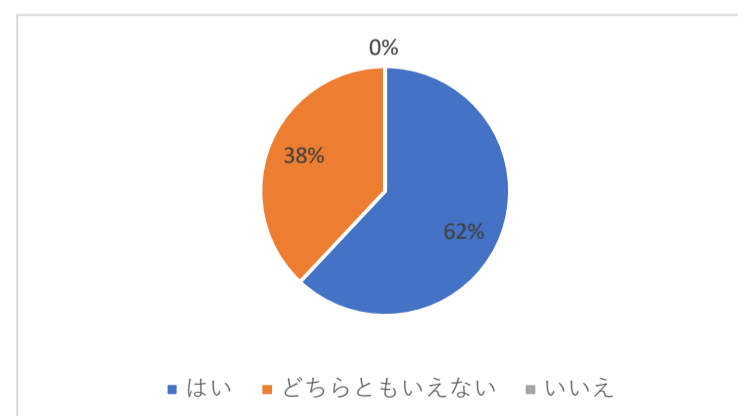


改善目標、工夫している点など

全員に同じアセスメントをとっていますがここに合わせてより専門的なものを事業所独自でアセスメントを取ったり、必要に応じてWISCやS-M社会能力検査、感覚スクリーニング検査等、外部で取ったアセスメントも活用しています。

12 活動プログラムの立案をチームで行なっているか

	人数	%
はい	5	62%
どちらともいえない	3	38%
いいえ	0	0%



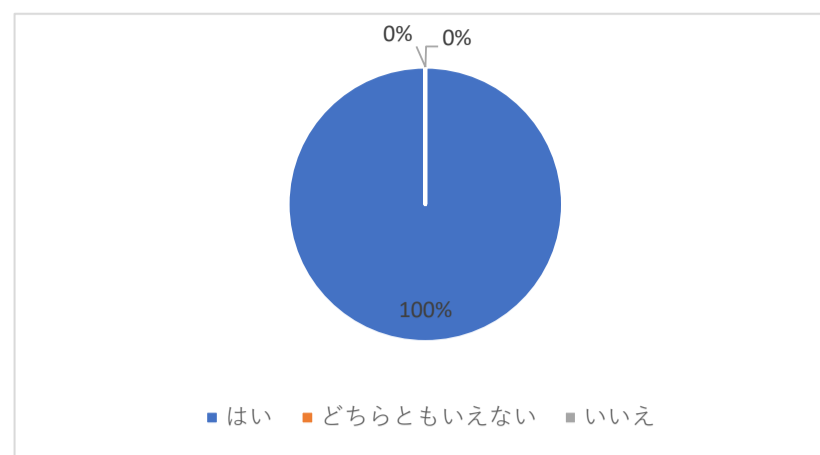
改善目標、工夫している点など

お子さんの日々の様子や身に付けたい力を職員研修で話し合い、立案しています。

今年はコロナ渦で職員研修が取れず、常勤のみで立案することもありました。できる限り職員全員がお子さんの見取りを話し合いながら立案していきます。

13 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか

	人数	%
はい	8	100%
どちらともいえない	0	0%
いいえ	0	0%

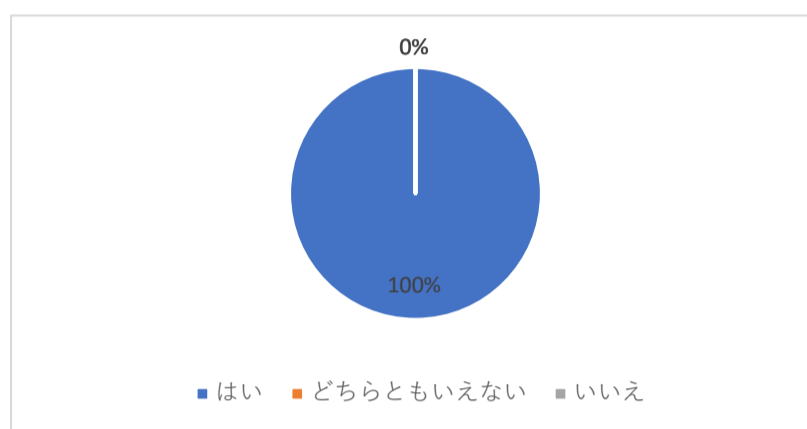


改善目標、工夫している点など

お子さん達の興味関心や、その時に身に付けたい力を伸ばせるような活動を考えています。
 同じイベントでもその時のメンバーや出来る力を考え内容に変化をつけています。

14 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援している

	人数	%
はい	8	100%
どちらともいえない	0	0%
いいえ	0	0%

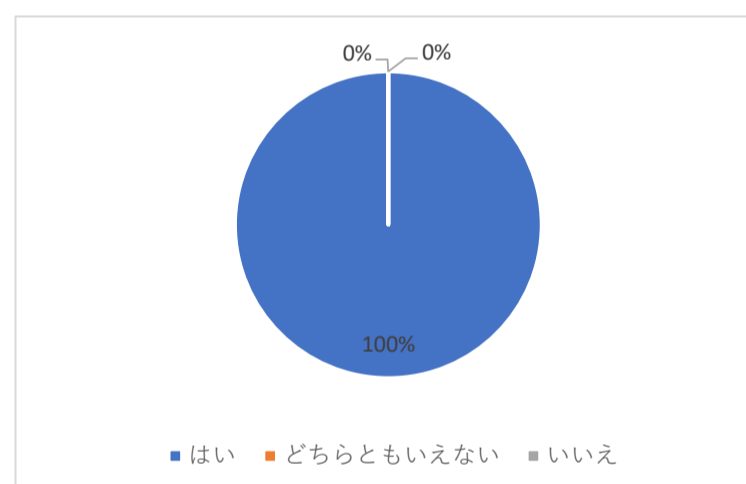


改善目標、工夫している点など

学校休業日はイベントを中心に活動を仕組んでいます。平日は運動遊びを中心にその時期ごとにイベントを立てながら個別に支援の計画の中で出来る力を伸ばしていけるように支援しています。

15 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか

	人数	%
はい	8	100%
どちらともいえない	0	0%
いいえ	0	0%

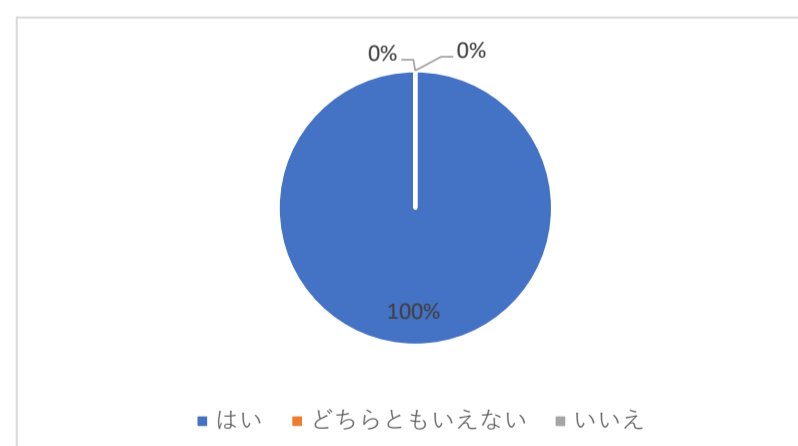


改善目標、工夫している点など

お子さんの課題や特性に合わせて個別と集団の使い分けをして支援計画を立てています。

16 支援開所前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか

	人数	%
はい	8	100%
どちらともいえない	0	0%
いいえ	0	0%

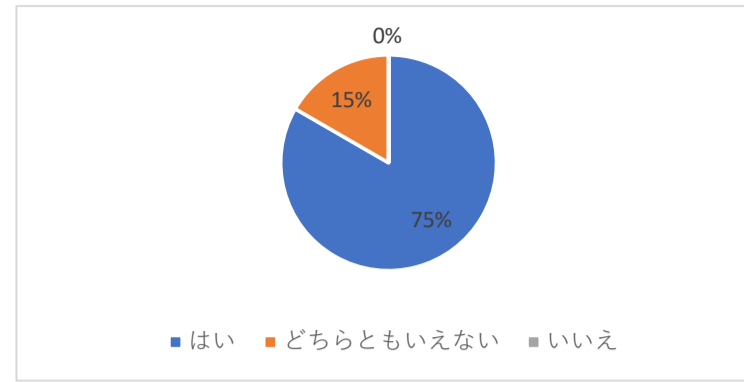


改善目標、工夫している点など

支援前に30分は打ち合わせの時間をとっています。

17 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援を振り返り気づいた点を共有しているか

	人数	%
はい	7	75%
どちらともいえない	1	15%
いいえ	0	0%



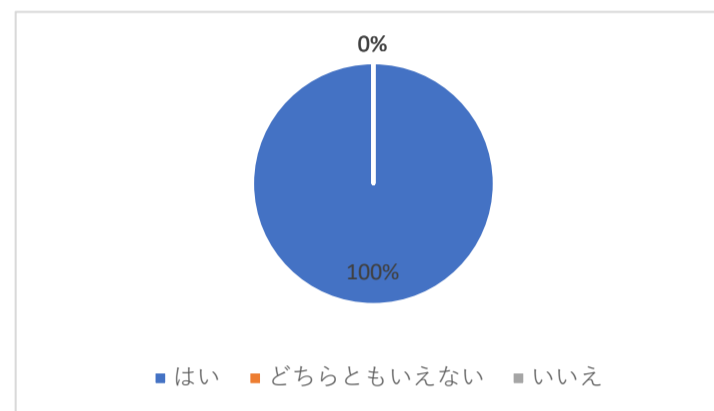
改善目標、工夫している点など)

支援後に30分打ち合わせの時間をとっています。

就業時間が違う職員は記録を残し、その日の出来事を共有している。

18 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか

	人数	%
はい	8	100%
どちらともいえない	0	0%
いいえ	0	0%

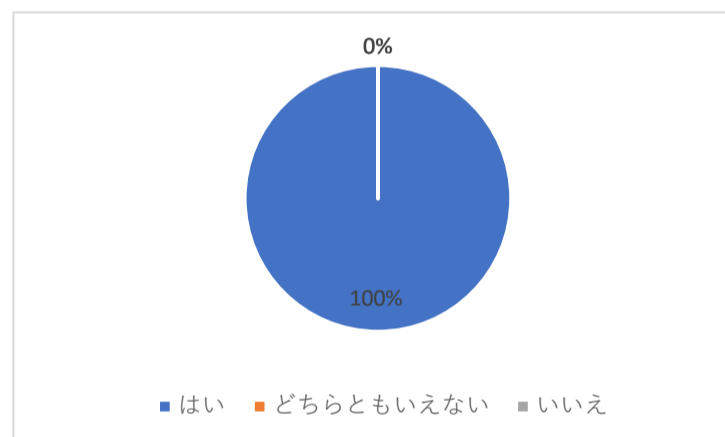


改善目標、工夫している点など)

日々の記録の他にヒヤリハットの記録をとり、振り返るようにしています。

19 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか

	人数	%
はい	8	100%
どちらともいえない	0	0%
いいえ	0	0%

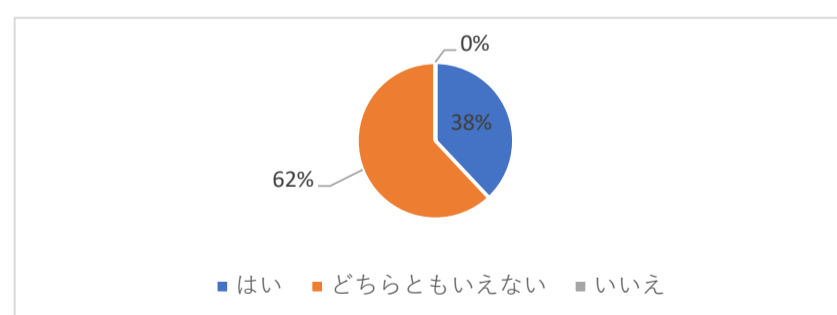


改善目標、工夫している点など)

事業所内でも毎月定期的に振り返りを行っています。

20 安全に運動遊びができるよう用具の使用方法や支援方法等に工夫や配慮をしているか

	人数	%
はい	3	38%
どちらともいえない	5	62%
いいえ	0	0%



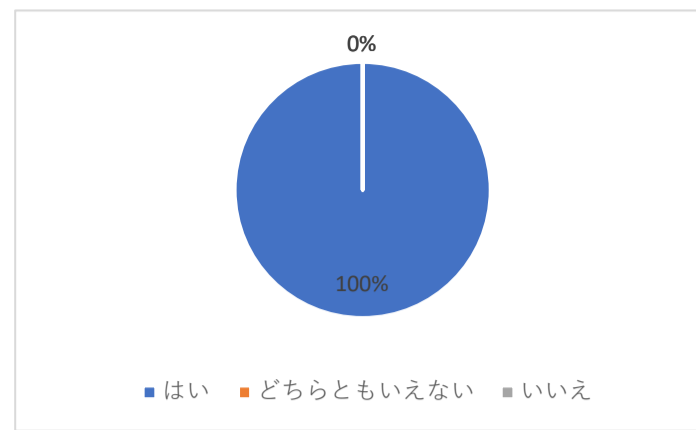
改善目標、工夫している点など)

用具の安全な使用方法を確認すると共にお子さんには運動遊びの中でクールダウンできるメニューを組み込んだり、挨拶は静かにしたりしている。

配慮はしているがお子さんによってはもう少し工夫をしていく予定です。

21 事業所の支援に満足しているか

	人数	%
はい	8	100%
どちらともいえない	0	0%
いいえ	0	0%

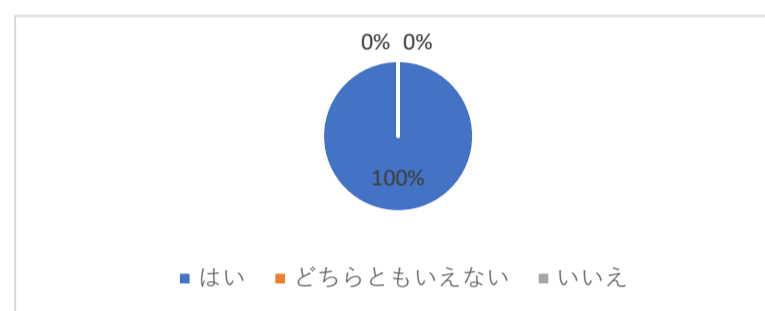


改善目標、工夫している点など)

集団活動に入るために個の力を付ける時間や課題をお子さんごとに準備しています。

22 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか

	人数	%
はい	8	100%
どちらともいえない	0	0%
いいえ	0	0%



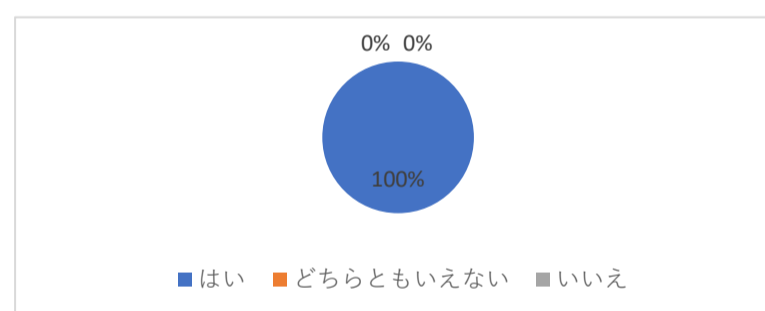
改善目標、工夫している点など)

ガイドラインに沿って複数の活動を組み合わせ、その中から取り組む優先順位を決めて支援しています。

《関係機関や保護者との連携》

23 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参加しているか

	人数	%
はい	8	100%
どちらともいえない	0	0%
いいえ	0	0%

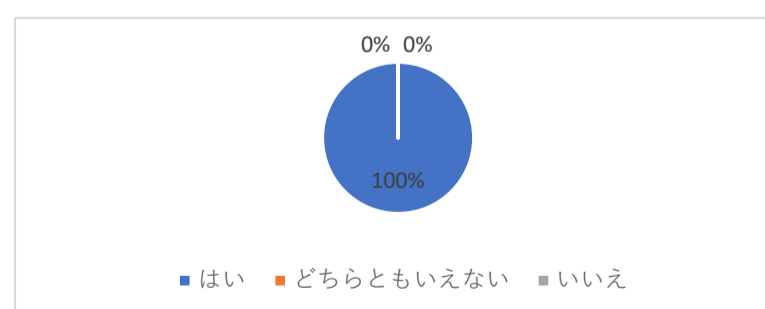


改善目標、工夫している点など)

会議が行われるときは児童発達管理責任者がお子さんの様子を職員から聞き取り、会議に参加し、会議で話し合われた内容を職員に伝達するという流れが出来ています。

24 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか

	人数	%
はい	8	100%
どちらともいえない	0	0%
いいえ	0	0%

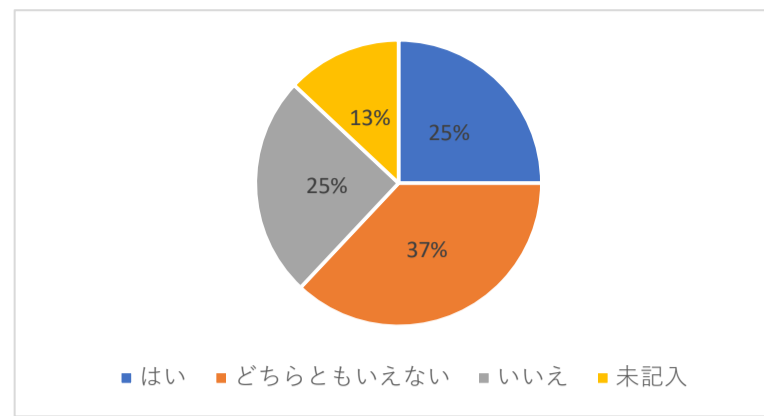


改善目標、工夫している点など)

定期的に会議で顔を合わせるほか気になることがあった場合はすぐに連絡を取るようになっています

25 医療ケアが必要な子どもを受け入れる場合は子供の主治医等と連絡体制を整えているか

	人数	%
はい	2	25%
どちらともいえない	3	37%
いいえ	2	25%
未記入	1	13%



改善目標、工夫している点など)

現在事業所として医療的ケアの必要なお子さんの受け入れは出来ません。

現在ご利用の方の中にも該当のお子さんはいらっしゃいません

26 与薬指示書の内容に変更等がないかなど、定期的に保護者へ確認をとっているか

	人数	%
はい	8	100%
どちらともいえない	0	0%
いいえ	0	0%

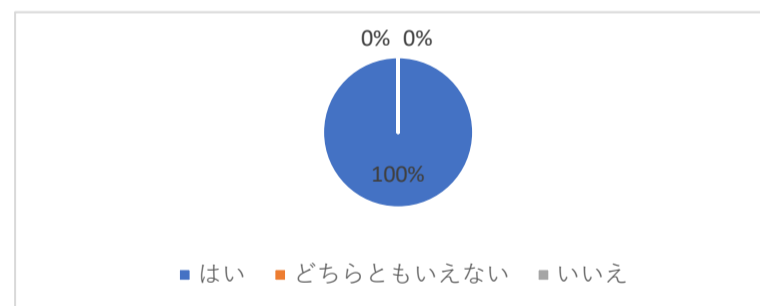


改善目標、工夫している点など)

服薬の内容に変更があった場合、保護者の方からその都度ご連絡を頂く事がほとんどですが再アセスメントの際と一緒に確認しています。また普段と様子が違う場合は服薬の変更が無かったかなどお聞きするようにしています。

27 就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか

	人数	%
はい	8	100%
どちらともいえない	0	0%
いいえ	0	0%

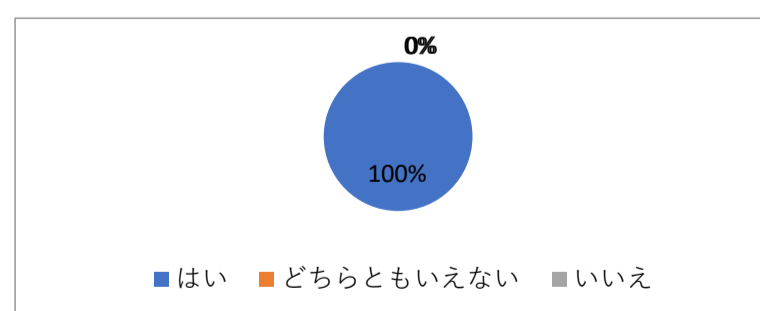


改善目標、工夫している点など)

必要に応じて連絡をとらせていただいています。(蓮の音こども園さん、いずみ園さんなど)

28 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか

	人数	%
はい	8	100%
どちらともいえない	0	0%
いいえ	0	0%



改善目標、工夫している点など)

該当のお子さんについては情報の提供をしています。

29 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか

	人数	%
はい	8	100%
どちらともいえない	0	0%
いいえ	0	0%

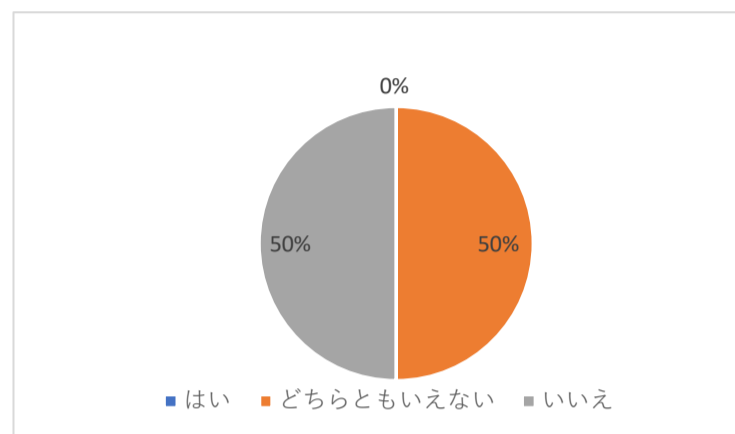


改善目標、工夫している点など)

お子さんの状態に合わせて必要に応じて連携をとらせていただいています。

30 放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会はあるか

	人数	%
はい	0	0%
どちらともいえない	4	50%
いいえ	4	50%

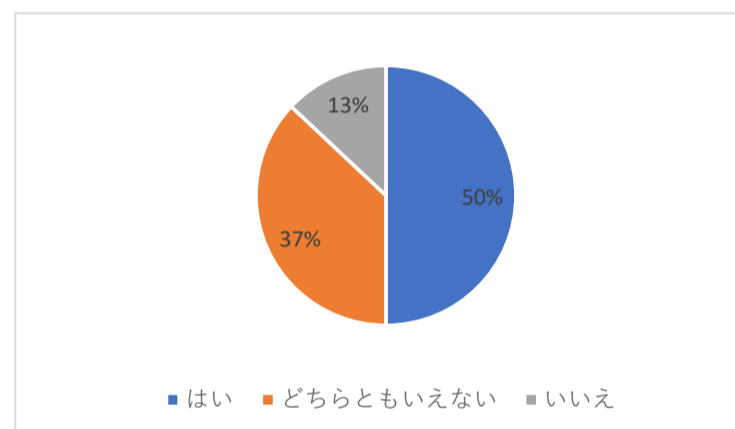


改善目標、工夫している点など)

これまでこどもプラス祭りで地域の方との交流を図ってきましたが、今年はコロナ渦で自粛しています。

31 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか

	人数	%
はい	4	50%
どちらともいえない	3	37%
いいえ	1	13%

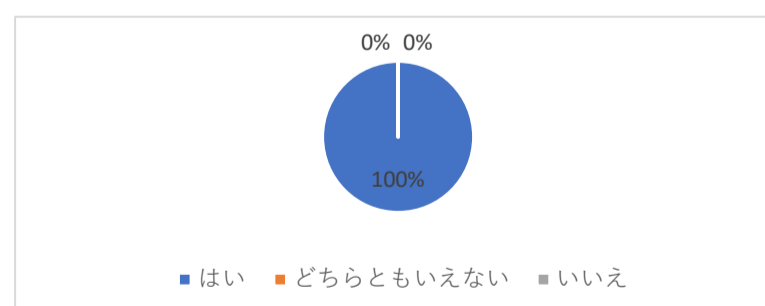


改善目標、工夫している点など)

定期的に参加させていただいています。

32 写真付きの連絡帳を作成し、保護者へ活動の内容や様子を共有できているか

	人数	%
はい	8	100%
どちらともいえない	0	0%
いいえ	0	0%



改善目標、工夫している点など)

言葉だけでは伝えきれないお子さんの様子をお伝えできるように活動の様子の写真を掲載しています。また、必要に応じて電話での補足をさせていただいています。

33 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか

	人数	%
はい	8	100%
どちらともいえない	0	0%
いいえ	0	0%



改善目標、工夫している点など)

連絡帳のほか、いつもと様子が違う時などはすぐに連絡を取り合っています。また、連絡帳を必ずご覧頂くよう記入の無い場合でも印を頂くようにしています。

34 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか

	人数	%
はい	8	100%
どちらともいえない	0	0%
いいえ	0	0%



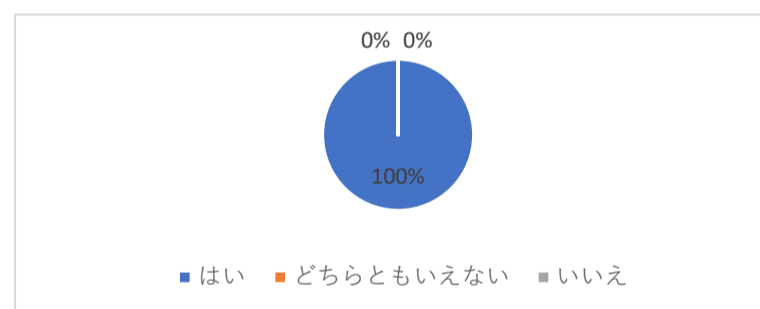
改善目標、工夫している点など)

必要に応じてご家庭ごと個別に支援させていただいています。

《保護者の説明責任等》

35 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか

	人数	%
はい	8	100%
どちらともいえない	0	0%
いいえ	0	0%



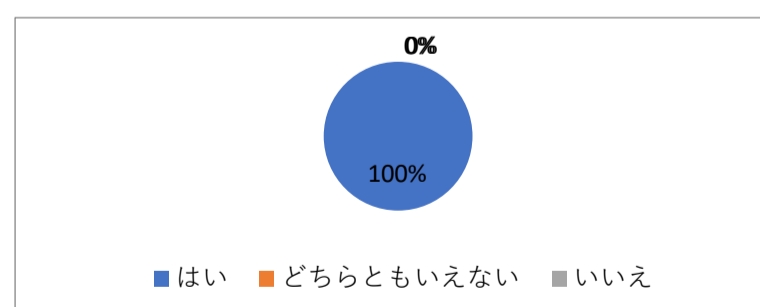
改善目標、工夫している点など)

契約の際に説明させていただいています。

利用者ご負担額についてはなるべく報酬改定の度に重要事項の差し替えをしております。平日単価、休日単価については今後変更の際はできるだけ事前にお伝えできるようにしていきます。

36 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか

	人数	%
はい	8	100%
どちらともいえない	0	0%
いいえ	0	0%

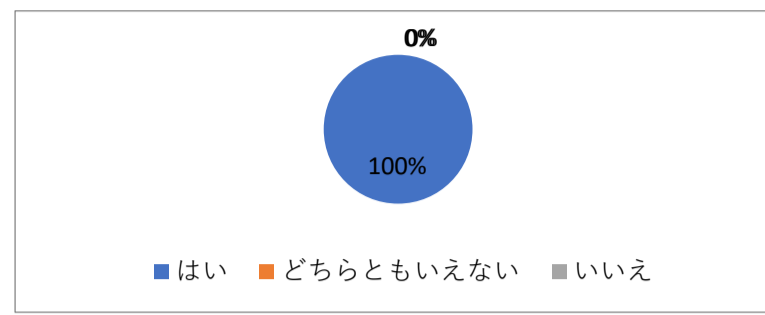


改善目標、工夫している点など)

相談をしていただける時は時間をとって対応するようにしています。

37 父母の会の活動をしたり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか

	人数	%
はい	8	100%
どちらともいえない	0	0%
いいえ	0	0%

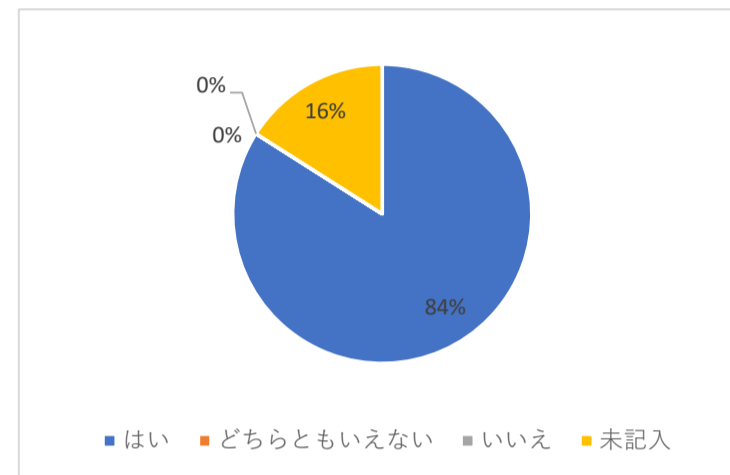


改善目標、工夫している点など)

平成30年度から年に2度、昼と夜に保護者会を開催していましたが、今年はコロナで自粛しています。なるべく親子参加型のイベントを通し、保護者間でも交流を持てる時間を設けています。

38 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか

	人数	%
はい	7	84%
どちらともいえない	0	0%
いいえ	0	0%
未記入	1	16%

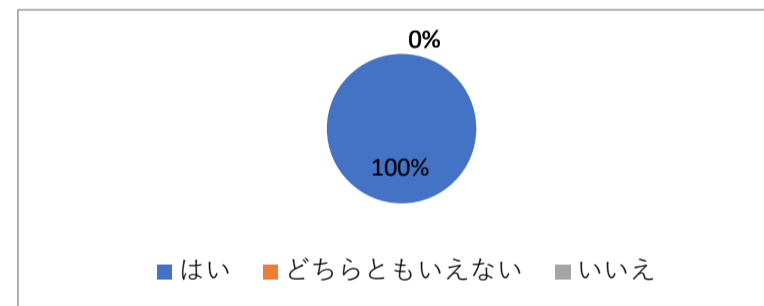


改善目標、工夫している点など)

苦情については迅速に対応する事を心掛けています。すぐに解決策が見出せない場合でも繰り返し協議させていただき、少しずつでも改善しています。

39 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか

	人数	%
はい	8	100%
どちらともいえない	0	0%
いいえ	0	0%



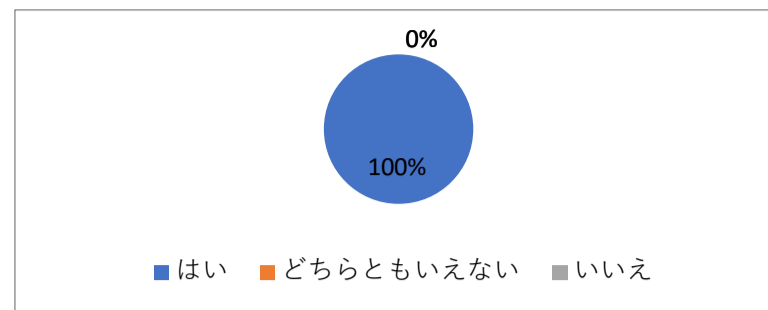
改善目標、工夫している点など)

イベントのたびに事前にお便りを出したり、会報は月に一度配布したりしています。また、季節ごとに定期的に出すお便りもご用意があります。

インターネットで検索していただくと、こどもプラス上田教室最新情報欄にイベント情報をのせさせていただきます。また、こどもプラスホームページのブログでも毎月イベントをお知らせするようにしています。

40 個人情報に十分注意しているか

	人数	%
はい	8	100%
どちらともいえない	0	0%
いいえ	0	0%

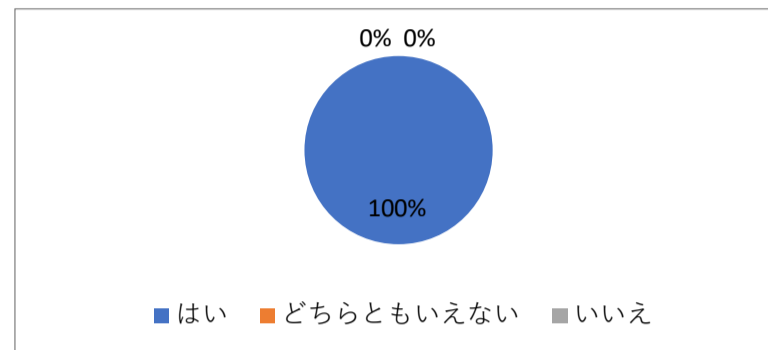


改善目標、工夫している点など)

全職員に周知徹底をしています。

41 HP等へ写真を掲載することについて、同意書等へサインをいただくなどして同意を得られているか

	人数	%
はい	8	100%
どちらともいえない	0	0%
いいえ	0	0%

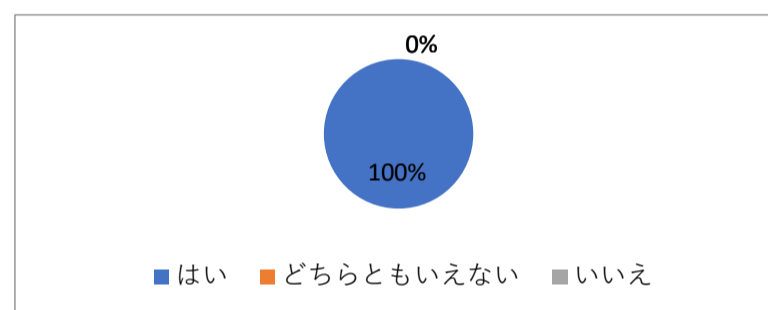


改善目標、工夫している点など)

必ず書面にて同意を得て使用させていただいています。

42 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか

	人数	%
はい	8	100%
どちらともいえない	0	0%
いいえ	0	0%

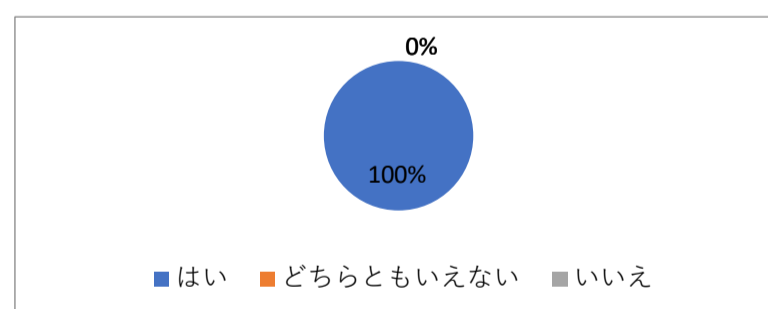


改善目標、工夫している点など)

お子さんごと、保護者様ごとに伝え方を変えてより伝わり易い方法を選んでいきます。

43 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか

	人数	%
はい	8	100%
どちらともいえない	0	0%
いいえ	0	0%

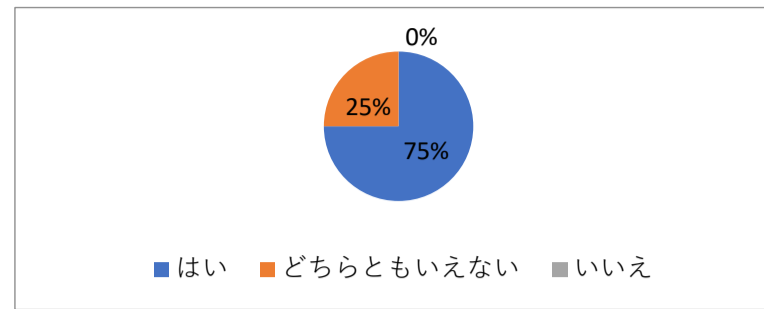


改善目標、工夫している点など)

昨年「こどもプラス祭り」を企画し、今年はお近所の方にも来ていただくことが出来ました。今後も継続して学校のお友達や先生などお子さんに関わる方々にも来て頂けるように声かけをするなど、お子さん達に負担の無いように徐々に拡大していきます。

44 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか

	人数	%
はい	6	75%
どちらともいえない	2	25%
いいえ	0	0%

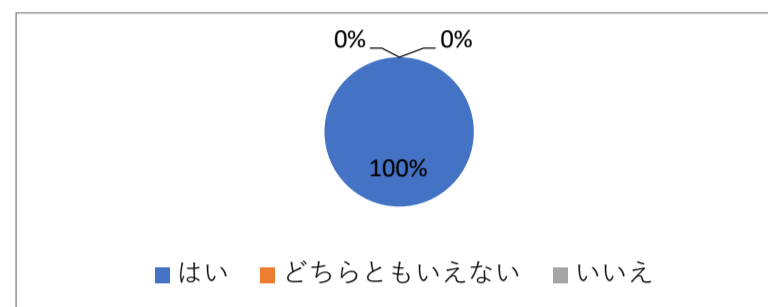


改善目標、工夫している点など

マニュアル等の整備をし、職員間で周知の上、訓練等を行っています。保護者の方には訓練のお便りにて重要な事項を毎年繰り返しお伝えしています。マニュアルについてはお渡しはしていませんがいつでもご覧いただけるように事業所に設置してあります。

45 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか

	人数	%
はい	8	100%
どちらともいえない	0	0%
いいえ	0	0%

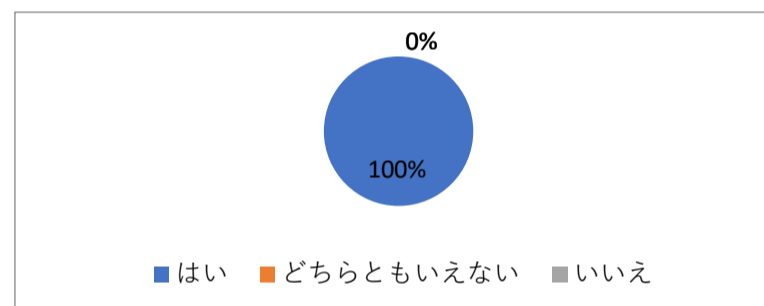


改善目標、工夫している点など

火災、自信、洪水、土砂災害に備え、年に二回(一回につき一週間)訓練期間を設けています。今年は自粛していますが保護者の方にも引き渡し訓練や、緊急時の連絡手段として非常時伝言ダイヤルの体験に参加していただいています。

46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか

	人数	%
はい	8	100%
どちらともいえない	0	0%
いいえ	0	0%

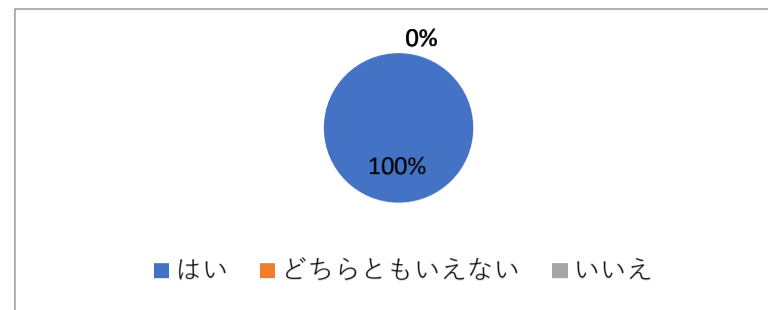


改善目標、工夫している点など

日頃から風通しの良い職場を心がけ、職員相互で小さな虐待の芽に留意しています。年に最低2回虐待防止について学習する機会を職員研修の中で設けています。

47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得たうえで、サービス計画に記載しているか

	人数	%
はい	8	100%
どちらともいえない	0	0%
いいえ	0	0%

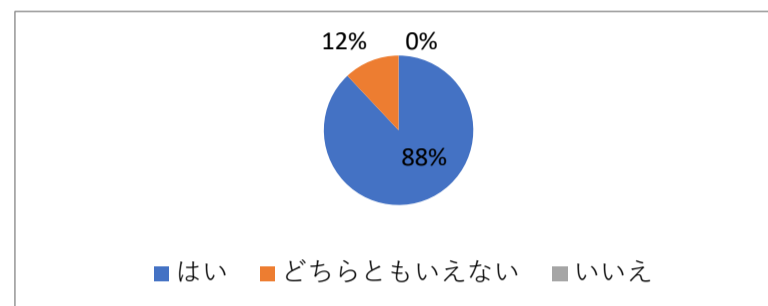


改善目標、工夫している点など)

職員会議で話し合いの上、必要最低限の三要件を満たす場合のみと決めています。身体拘束が必要な場合は支援計画に盛り込み保護者の方の同意を得ています。

48 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか

	人数	%
はい	7	88%
どちらともいえない	1	12%
いいえ	0	0%

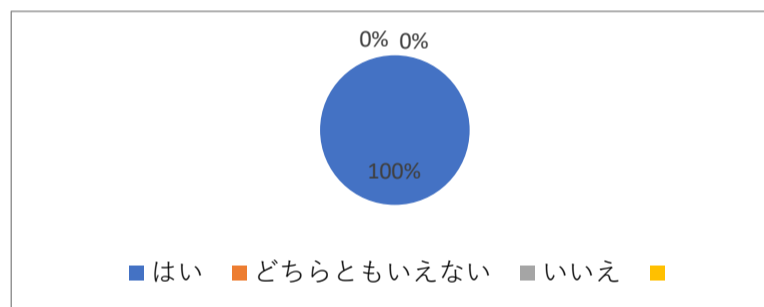


改善目標、工夫している点など)

初回利用開始前にアセスメントにて確認しその後は年度ごとにアセスメントを取り直し、確認しています。年度の途中で変更になった際は保護者の方からご連絡を頂くようにしています。

49 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか

	人数	%
はい	8	100%
どちらともいえない	0	0%
いいえ	0	0%



改善目標、工夫している点など)

毎日活動日誌を記入し、ヒヤリハットがあれば具体的に報告を上げ、確認し記録をとり、職員が見ることができるようにしています。